

議 事 日 程 第 1 9 号

令和 2 年 1 2 月 9 日 ( 水 ) 午 前 1 0 時 開 議

第 1 一 般 質 問

## 一 般 質 問 (12月9日)

## 1 横山(勇)議員 (自民党)

菅政権が掲げる政策、財政運営、新型コロナウイルス感染症の経済対策、デジタル化の推進、2050年脱炭素化の実現、市立学校における感染症対応、コロナ禍で影響を受けている若者への就職支援、不妊治療、認知症対策、公共施設の良質なダウンサイジング、延期されたオリンピック・パラリンピックの準備、国際園芸博覧会、北朝鮮による拉致問題、I R (統合型リゾート)

## 2 田中議員 (立民フ)

新型コロナウイルス感染症対策、依存症対策、ひきこもり対策としての不登校支援、中学校給食、食に困っている方への支援、コロナ禍における文化芸術振興支援、人にやさしい歩行空間の整備、カジノ I R

## 3 安西議員 (公明党)

新型コロナウイルス感染症関連、教育関連、不妊・不育に悩む方への支援、認知症疾患医療センター、障害者の移動支援施策の拡充、地域交通の充実・空き家の活用策、野庭住宅及び野庭団地の再生、民生委員の次期一斉改選に向けた取組、浸水対策の強化・移動型応急住宅、I R (統合型リゾート)、行政のデジタル化、地球温暖化対策、国際機関への支援を通じた国際平和への貢献

## 4 河治議員 (共産党)

第8期介護保険事業計画、上瀬谷通信施設の跡地利用と上瀬谷ライン、I Rカジノ誘致の是非を問う住民投票条例・誘致手続、核兵器禁止条約・日本学術会議に対する市長の政治姿勢、三ツ境駅周辺の交通バリアフリーと北口バスセンターのエレベーター設置

## 5 山田議員 (自民党)

若者との連携による脱炭素社会の実現、こどもの虐待防止、デジタル社会を見据えた横浜市立大学の対応、鶴見大橋の老朽化対策と鶴見川の治水対策、災害時の孤立、地域公共交通・M a a Sをめぐる取組、都市デザインの取組

## 6 鴨志田議員 (自民党)

横浜特別自治市、アフターコロナの観光経済政策、行政のデジタル化、火山灰対策、Zero Carbon Yokohama、市営住宅駐車場の有効活用、市営バス事業、コロナ禍における病児保育事業の推進、コロナ禍における若者の自殺対策

## 7 大山議員 (立民フ)

新型コロナウイルス感染症対策、コロナ対策を踏まえた避難所等の開設・運営、コロナ禍における要援護者の避難についての取組、コロナ禍における認知症対策、コロナ禍での肢体不自由特別支援学校における取組、コロナ禍での市長の情報発信・行動変容、企業版ふるさと納税、新たな劇場整備、東京オリンピック・パラリンピック、公園の管理